

インフルエンザワクチン接種について



事前予約をお願いします。

高校生以上の成人		
予約	開始日	10月11日(火)から
	方法	【窓口予約】総合受付(②番窓口)にお声かけください 【電話予約】月～金曜日(祝日は除く) 14:00～15:00にお電話下さい TEL: 0545-81-2211(病院代表)
接種	日時	11月7日(月)～12月27日(火)の月～金曜日(祝日は除く) 9:00～11:30
	場所	各科外来診察室(初診の方は内科)にて医師の問診を行った後、接種場所(面談室)へ移動していただき、接種を行います
料金(税込み)	4,430円 ※65歳以上の方は市町からの助成があるため、お住まいの市町により料金が異なります	

生後6ヶ月～中学生以下の小児		
予約	開始日	9月12日(月)から
	方法	月～金曜日(祝日は除く) 15:00～16:30にお電話下さい TEL: 0545-81-2211(病院代表)
	注意事項	●予約は電話のみです。予約受付カウンターや小児科外来での予約はできません。 ●ワクチンの入荷状況によっては予約を中断もしくは終了する場合があります。
接種	日時	10月3日(月)～12月27日(火)の月・火・木・金曜日(祝日は除く) 15:00～16:45 ※水曜日の接種はありません
	場所	小児科
料金(税込み)	注意事項	●基本的には3～4週間隔(最低でも2週間隔)での2回接種をお勧めします。 2回目が接種期間内に終わるように接種日をご予定下さい。 ●中学生以上の方は1回接種で問題ございませんが、接種歴やインフルエンザ罹患歴のない方は2回接種をお勧めします。
	料金(税込み)	【6ヶ月以上3歳未満】 1回目: 3,755円 2回目: 1,605円 【3歳以上13歳未満】 1回目: 4,430円 2回目: 2,280円 【13歳以上(中学生)】 4,430円 ※2回目の料金は、1回目の接種を当院で行った場合の金額です ※富士市在住の方は予診票の記載により、1歳以上のお子さんに限り1回1,000円の助成があります

病棟への面会禁止について

現在、当院では新型コロナウイルス感染防止の観点から、入院患者様への面会を**原則禁止**しております。
入院患者様への荷物の受渡しについても**15時00分から19時00分まで**とし、当院職員を通じて行います。
入院患者様やご家族の方には大変ご不便をお掛けして誠に申し訳ございませんが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

スタッフ募集

当院では、以下の職種について随時募集しております。

- 看護師 ●准看護師 ●看護助手 ●薬剤師
- 臨床検査技師 ●作業療法士 ●介護福祉士
- 社会福祉士 ●介護職員(病院、芙蓉の丘)

勤務日・勤務時間等については相談可能です。
詳しくは病院ホームページをご確認ください。

お問い合わせ ☎ 0545-81-2211 (病院代表)
内線 12 総務課 総務担当 石川



蒲原病院だより

共立蒲原総合病院 広報誌

回覧

令和4年10月

秋号

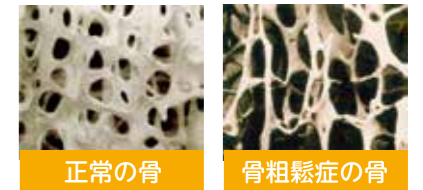
医療チームのご紹介 ～骨折予防チーム～



「骨折予防チーム」を発足してから約3年が経ちました。当初10名程度で開始したチームも現在20名を超える大きなチームとなりました。

私たちの目標は地域住民の方々が骨粗鬆症(こつしょうしょう)について正しい知識を持ち、検査や治療の機会を得ていただくこと、それにより骨折を減らしていくことを目標に活動しています。医師・看護師・薬剤師・放射線技師・理学療法士・管理栄養士など多職種間で連携をとりながら、それぞれの専門性を活かし骨折予防、骨粗鬆症の診療を行います。また、月に一回程度の院内カンファレンスと勉強会を行い、骨折予防のための意見交換や議論、知識の共有を図っています。

骨粗鬆症は骨が脆くなり骨折の危険性が増大した状態で、立派な病気です。全国に1300万人いると言われていて、80歳以上では2人に1人の割合でいます。当院だけでも治療患者数は1200人以上。昨年骨粗鬆症が原因で起こった骨折患者は約300人、そのうち約100人の方が手術を行いました。中には骨折や手術が原因で歩けなくなってしまったり、寝たきりになってしまったりした方もいます。そんな骨折を予防するために早い段階での骨密度検査をお勧めしています。



【画像出典: NIH Consensus Statement 2000, March 27-29, 17(1), 1-45】

骨密度検査は骨粗鬆症の診断と発見、骨折リスクの評価を行う検査です。X線とコンピューターを使って骨の密度(強さ)を測定します。背骨・大腿・前腕などの骨で評価をしますが、測定にかかる時間は位置合わせ等の時間も含まれ5分程度です。ベッドの上に仰向けで寝ているだけで息止め等の必要もない簡単な検査です。最近背中や腰が曲がってきた、足腰に痛みを自覚してきた、身長が若い時と比べて低くなってきた、最近骨折をしてしまった方などは一度骨密度の検査をしてみませんか？



骨密度測定装置

骨密度は食事や運動、生活習慣などが大きく影響します。治療により防げる骨折もあります。骨折のない健康な生活を送っていただけるように私たちは全力で支援していきます。一度骨折をされてしまった方でも、整形外科外来中心に再骨折を予防するため骨粗鬆症の治療や栄養指導、薬剤指導、リハビリ指導などを行っています。また、不定期ですが整形外科外来の前で骨折予防体操を実施し自宅でも可能な筋力訓練を行っています。

骨粗鬆症に関することでお悩みの方や、骨密度検査を希望される方は一度整形外科外来までお越しいただき、お気軽にご相談ください。

※整形外科外来は予約診療のため、事前予約をお願いいたします。

当院における新型コロナウイルスクラスターの発生について

当院の入院病棟におきまして新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生し、患者さんの一部受入制限をさせていただいた期間(7月19日から8月2日までと8月9日から8月31日まで)がありました。患者さんとそのご家族、地域住民の皆様、近隣医療機関の皆様には、大変ご心配とご迷惑をお掛けいたしました。引き続き感染拡大の防止に向け全力を挙げて対策を行ってまいりますので、ご理解ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

【耳鼻いんこう科】のご紹介

耳鼻いんこう科は、花粉症や中耳炎といったイメージが強いと思います。私たちは2022年1月に学会の名称を「耳鼻咽喉科」から「耳鼻咽喉科頭頸部外科」と改めました。耳鼻咽喉科頭頸部外科は、人間が生きていくために大切な機能を扱う専門科です。聴覚・嗅覚・味覚・平衡感覚などを扱う感覚器のエキスパートであると同時に、摂食嚥下・音声言語・呼吸などの機能と、それに必要な口腔・咽頭・喉頭・鼻腔の専門的診察を行うことができます。

2022年4月から、耳鼻いんこう科は2名の常勤医師と2名の非常勤医師の体制となり、外来だけでなく、入院・手術も行っております。耳の手術では、侵襲が少ない外耳道から内視鏡を用いて行う手術も導入しました。耳や鼻の手術では短期入院(3日以内の入院)での手術も積極的に行っております。

耳や鼻の病気だけでなく、口腔・咽頭や喉頭・気管・食道、めまい・顔面神経麻痺、音声・言語・嚥下の異常、頸部の腫れ・腫瘍などの病気を診ます。気になる症状があれば、お気軽にご相談ください。

耳鼻いんこう科科長 宮本康裕



おしえて！認定看護師さん

～スキンケアの必要性～

皆様のちょっとした疑問におこたえしていきます！



Q 保湿剤を塗るように勧められました。どうして塗ったほうがいいの？

A 皮膚には私たちの体を守るバリア機能があります。そのバリア機能を最大に生かすために、スキンケアが必要とされています。スキンケアとは、汚れを落とす洗浄、乾燥を防ぐための保湿のことであり、外の刺激を遮断する保護で最も必要なのが保湿とされています。皮膚が乾燥に傾くと、かゆくなり掻いてしまったり、軽い外力が加わっただけで皮膚の表面がめくれてしまったりと傷がつきやすくなります。傷がついた皮膚は外界からのバリア機能を失い、そこから菌が侵入し、感染症等の原因になります。皮膚の乾燥は、水分量が少なくなる高齢者に多いというイメージですが、現在ではエアコンの利用や機密性の高い住居などの生活環境の変化や、新型コロナウイルス感染症による頻回な手洗いや消毒で、若年層でも皮膚の乾燥が増加しています。つまり、現在皮膚のトラブルがない若年層の方から、皮膚が乾燥しやすい高齢者の方まで保湿剤を使用した保湿が必要となります。赤ちゃんから高齢者まで保湿をする習慣をつけましょう！

保湿方法のワンポイントアドバイス

いつ塗る？

入浴後や手洗い後の15分以内に塗ると効果的です。その他、更衣時にも塗るとよいでしょう。



どのくらい？

1日数回(2~4回程度)ティッシュがつく程度塗ってください。



保湿剤の選び方

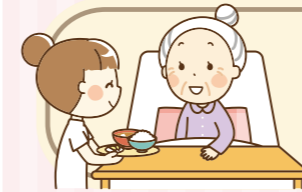
肌のトラブルがない人は、自分が好きな匂い、好きなタイプを選び継続的に使用しましょう。
※肌トラブルがある方はご相談ください。

お問い合わせ 皮膚・排泄ケア認定看護師 阿部 ☎ 0545-81-2211 (病院代表)

健康フェスタ中止のお知らせ

毎年11月に開催しております「健康フェスタ(当院職員による地域住民健康促進応援活動)」は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い今年度も中止といたします。一昨年から3度目の中止となってしまう、いつも楽しみにして下さっている地域住民の皆様には大変申し訳ありません。ご理解、ご容赦のほどお願い申し上げます。

蒲原病院健康フェスタ実行委員会事務局



介護老人保健施設「芙蓉の丘」について紹介します



「芙蓉の丘」は、共立蒲原総合病院併設の介護老人保健施設です。日常生活において支援や介護が必要な方々に対して、生活指導、リハビリテーション、入浴、食事等を提供しています。そして、生活機能の維持改善による自立支援や、心身の機能低下、転倒等による介護度の重度化予防を目標としたサービスを行っています。

七夕

通所リハビリテーションでは、恒例行事の「七夕を楽しむ会」を行いました。今年は担当職員が利用者様と1対1でゆっくりと願いごとを聞きながら一緒に短冊を作り、笹へ飾りました。「歩けるようになりたい」「みんなが元気で過ごせますように」「世界が平和になりますように」など様々な願いごとの短冊がありました。



健診だより

「健康診断と新型コロナ感染」

当院健康診断センターでは、地域住民の皆様や企業の皆様の健康維持増進・疾病の早期発見を目的に人間ドック・特定健診・がん検診を行っております。その中で、2019年末に新型コロナウイルスの発生が伝えられてからの各国への感染拡大は、感染者の増減を繰り返しながらまだ終息には至っておりません。2020年当初はウイルスの素性が良くわからず、また健康診断は至急性がないことから市町村の健康診断は一時ストップとなり、当センターでもやむを得ず企業健診・人間ドックの受け入れを2週間中止しました。当時は多くの自治体や健康診断センターでも同様の対応をしており、健診控えをしていた方が多かったと感じています。このことで、疾病の早期発見ができなかった事例報告や、有害物質を取り扱っている職場で必要な健診(特殊健康診断)ができないなどの弊害もあり、地域住民の皆様や企業の皆様の健康維持や企業の皆様の健康管理のご支援ができないのはとても重大なことだと痛切に感じました。

その後は、新型コロナウイルスの素性も徐々にわかりはじめ、感染対策やワクチンの普及により現在まで健康診断をストップすることなく行うことができています。ただ、入室できる人数の制限・消毒の徹底などの感染対策に時間がかかっており、「コロナ以前より予約しづらい」「健診に時間がかかる」といったご不便をおかけすることも多くなっております。そんな中、受診者の皆様にはご理解・ご協力をいただき、トラブルなく健診ができておりますこと大変感謝しております。

今後もスタッフ一同、変化していく新型コロナウイルスに負けぬよう工夫しながら、地域住民の皆様や企業の皆様の健康維持に大切な「健康診断」を提供できるよう努力していきたくと思います。

【人間ドック・健康診断のご予約方法】

共立蒲原総合病院 健康診断センター ☎ 0545-81-3325 (直通)
電話または当センター受付にて予約
※受付時間は月～金曜日(祝日を除く): 9:30～16:00

